

ごはんで エスディージェー ス **SDGs** に取り組もう！

SDGsとは、国連（国際連合）が掲げる「持続可能な開発目標（Sustainable Development Goals）」のことで、政府をはじめ、企業や自治体、個人がよりよい未来をつくるために2030年までに取り組む17の目標のことです。

身近な食べ物である「お米」「ごはん」を通して、わたしたちにできるSDGsへの取り組みについて考えてみることにしました。

まずは、“ごはんを食べることがSDGsにつながることを考える”をテーマに、朝日中高生新聞（<https://www.asagaku.com/>）に、「ごはんでSDGsに取り組もう！」の記事を掲載（令和2年3月22日発行）するとともに、同内容のリーフレットを作成しました。

リーフレットの内容はこちらをご覧ください。

[ダウンロード](#)

身近な
食べ物で
実践

ごはんではSDGsに 取り組もう!



日本の食で身近な「お米」、ここから世界を変えられるなんて、想像したことがありますか。
すでに世界のたくさんの人たちがさまざまなアイデアでSDGsに取り組んでいます。
あなたの家でも、お米を通して自分にできるSDGsに取り組んでみませんか。

世界の未来を変える目標SDGs

SDGsとは目標が掲げられる(Sustainable Development Goals)「持続可能な開発目標」のことです。
政府、民間企業、企業や自治体、個人が連携をこたく貢献し、よりよい未来をつくるために2030年
までに掲げられる17の目標が決められました。



公益社団法人 米穀安定供給確保支援機構